

100年前のパリの音楽

中館 輝厚 (S-9348・東京)

19世紀後半のロマン派音楽は、ここパリでも百花繚乱咲き誇った。20世紀になって印象派音楽を代表するドビュッシー、続いてラヴェルを中心として100年前に活躍した音楽家たちと、その代表的作品の紹介を含めて、フランス音楽史の一端を振り返る。